

平成26年度
第10回

東近江市民大学

受講生募集!

“一步踏み出そう!” 学びで育つ豊かな心

第1講座 6月5日(木) 19:30~

人類はどこから来たのか、
どこへ行くのか
—生命進化の歴史から、人の体と心について考える—

先端医療振興財団理事長
京都大学名誉教授

井村 裕夫

東近江市(八日市地区)出身



第2講座 7月15日(水) 19:30~

公開講座 トップを目指す重要性
～テニスの現場からの考察～

元プロテニス選手
日本テニス協会 常務理事
日本オリンピック委員会 理事

福井 烈

男女
共同参画
と共催



第3講座 7月26日(土) 13:30~

学び続ける力

ジャーナリスト

池上 彰



第4講座 9月13日(日) 13:30~

次代を担う子どもを
育てるために、家庭・地域で
私たちができること

医学博士
東北大学加齢医学研究所教授

川島 隆太



第5講座 10月2日(木) 19:30~

地産地消の
本当の意味

経済評論家
元NHK解説委員

加倉井 弘

晴耕塾と
共催



第6講座 10月29日(水) 19:00~

今、私たちにできること
～自分を見つめて世界を見つめる～

俳優
国連開発計画(UNDP)親善大使

紺野 美沙子



申込期間

定員になり次第締め切ります

平成26年 4月25日(金)~

会場 東近江市立八日市文化芸術会館

主催: 東近江市民大学運営委員会、東近江市、東近江市教育委員会

受講料 市内在住または在勤・在学者……………5,000円
上記以外の方……………7,000円

聴講制度 1講座につき……………2,000円
(入場可能範囲内での受付となります)※小学生以下の受講はできません。

申込受付場所 ●東近江市教育委員会生涯学習課内 市民大学運営委員会事務局
(東近江市役所 教育委員会別館「土地開発公社ビル内」1階「ハローワークの通り沿い」)
●各地区コミュニティセンター
(八日市8地区、永源寺、五個荘、愛東、湖東、能登川、蒲生)
●八日市文化芸術会館

問い合わせ先 東近江市教育委員会生涯学習課内 東近江市民大学運営委員会事務局 (東近江市八日市緑町10番5号)

IP.0505-801-5672 TEL.0748-24-5672

第10回 東近江市民大学講義日程

講座	日時	講師	プロフィール	演題	講義要旨
第1講座	6月5日Ⓢ 開講式/19:00~ 講義/19:30~	市民大学学長 井村 裕夫	先端医療振興財団理事長 京都大学名誉教授	人類はどこから来たのか、どこへ行くのか —生命進化の歴史から、人の体と心について考える—	21世紀にはいつ、世界は大きく変わりつつあり、先が見えにくい状態となっている。こういう時こそ、人類がどのようにしてこの地球上に生まれてきたのか、私たちの体と心が、そして社会がどのように進化、発展してきたのか、考えてみる必要がある。壮大な地球の歴史を振り返って、私たちが直面している問題について論じてみたい。
【公開講座】 第2講座 男女共同参画と共催	7月15日Ⓢ 19:30~	福井 烈	元プロテニス選手 日本テニス協会 常務理事 日本オリンピック委員会 理事	トップを目指す重要性 ~テニスの現場からの考察~	なぜトップを目指すのか。自らの体験とその時に出会った言葉の力を借りながら、そこから見えてくる人間力アップの方法と意味を考え、スポーツの潜在能力を再確認するとともに、スポーツというツールでその方法を探る。 また、スポーツにおける男女共同参画の進展についても考えてみたい。
第3講座	7月26日Ⓢ 13:30~	池上 彰	ジャーナリスト	学び続ける力	学ぶことは楽しいことです。学ぶことで新しい発見があり、自分の視野が広がっていきます。学び始めることに遅いということはありません。思い立ったら学び時です。人間は、いくつになっても学ぶことで成長し続けます。と一緒に、学ぶことの楽しさを考えましょう。
第4講座	9月13日Ⓢ 13:30~	川島 隆太	医学博士 東北大学加齢医学研究所教授	次代を担う子どもを育てるために、家庭・地域で私たちができること	「早寝・早起き・朝ご飯」という標語を聞いたことがありますか?最先端の脳科学研究は、こうした当たり前の生活を当たり前にするのがいかに大切か、科学的に明らかにしつつあります。それらの研究の結果、どうやら、私たち大人が作った現代社会は、成長期の子どもの中には受難の、史上稀にみる劣悪な環境であることが解ってきました。携帯電話やスマホが、脳の発達にどんなに悪い影響を与えるかなど、一緒に学びたいと思います。
第5講座 晴耕塾と共催	10月2日Ⓢ 19:30~	加倉井 弘	経済評論家 元NHK解説委員	地産地消の本当の意味	地域の活性化のために「地産地消」は重要な戦略ですが、「国産奨励政策」「地域ブランド売り込み作戦」や中国の「身土不二」と呼ばれる健康法などと一緒になって混乱しています。一番大事なことは、「大量生産」による「価格引き下げ競争」ではなくて、その土地、その住民にあった「オンリーワン農産物」を発見し、商品となる「一定の規模」まで地域で育て上げ、消費者に売り込んで認知させることです。高い収入は新しい雇用を生みます。
第6講座	10月29日Ⓢ 講義/19:00~ 閉講式/20:30~	紺野 美沙子	俳優 国連開発計画(UNDP)親善大使	今、私たちにできること ~自分を見つめて世界を見つめる~	ある日突然届いた1通のFAX。それは「年収1ドルで親善大使になってください」という国連開発計画(UNDP)のニューヨーク本部からの依頼でした。あれから16年、10の国と地域を訪問し、親善大使としての活動を行う中で感じた喜びや悲しみ、驚き、葛藤…。だからこそ見えてきた「私たちにできること」。

募集要項

- 受講資格・定員** 東近江市内外を問わず受講を希望される方 定員:700名
※小学生以下の受講はできません。
- 会場** 東近江市立八日市文化芸術会館
- 受講料** 市内在住または在勤・在学者 5,000円 左記以外の方 7,000円
- 申込期間** 平成26年4月25日(金)~ (定員になり次第締め切ります)
- 申込方法** 下記の受講申込書に受講料を添えて申し込んでください。
- 申込受付場所**
 - 東近江市教育委員会生涯学習課内 市民大学運営委員会事務局 (東近江市役所 教育委員会別館「土地開発公社ビル内」)
 - 各地区コミュニティセンター (八日市8地区、永源寺、五個荘、愛東、湖東、能登川、蒲生)
 - 八日市文化芸術会館
- 聴講制度** 1講座につき 2,000円(入場可能範囲内での受付となります)
※小学生以下の受講はできません。
聴講を希望される方は、事務局へ電話予約のうえ、当日会場の受付で聴講券をお求めください。
- 公開講座** 第2講座は公開講座につき、無料で聴講いただけます。但し、事前に事務局へ申し込みが必要です。(電話予約可)

“一步踏み出そう!” 学びで育つ豊かな心

- 中学・高校生招待制度** 市内在住または在学の中学生・高校生を対象に毎講座無料で招待します。
●定員/各講座入場可能範囲内(ただし、聴講制度受付優先)
●事務局へ電話予約し、当日会場の受付で学生証を提示のうえご入場ください。
- 送迎バス運行** 各支所(五個荘は、てんびんの里文化学習センター)より送迎バス運行を予定しています。ご希望の方は申込書の「送迎バス利用希望」欄に○印をご記入ください。なお、一定人数に満たない場合は送迎バスを運行いたしません。ご希望いただいた方には送迎の有無を後日連絡いたします。
詳細は、各受付場所設置の「市民大学送迎バス運行について」をご覧ください。
- 問い合わせ先** 市民大学運営委員会事務局(東近江市八日市緑町10番5号 生涯学習課内)
IP電話 0505-801-5672 電話 0748-24-5672
- その他**
 - ①開講日が近づきましたら受講票を送付します。開講式直前にお申し込みの方には当日会場でお渡しする場合があります。
 - ②全講座中、4講座以上受講された方には修了証書をお渡します。
 - ③本人が受講できない場合、代理者が本人の受講票をご持参いただきますと受講できます。
 - ④予定している講師が急病等により講演が不可能になった場合、日程・講師等を変更し開催する場合があります。
 - ⑤手話通訳を希望される場合は各講座の1週間前までに事務局へご相談ください。

第10回 東近江市民大学受講申込書

フリガナ		性別	年齢	送迎バス利用希望
氏名		男・女	歳	ご希望の方は○をしてください
住所	(〒 -)	連絡先	()	-
		電話		
		携帯		
該当箇所を○で囲んでください	受講料	市内在住・在勤・在学者 5,000円 左記以外の方 7,000円		
	地区名	市内 平田・市辺・玉緒・御園・建部・中野・八日市 南部・永源寺・五個荘・愛東・湖東・能登川・蒲生		
		市外 市内在勤、在学 市外在住		

受付印

領収書

平成26年 月 日

様

金 円

但し、第10回東近江市民大学受講料として

東近江市民大学運営委員長

※委員長印無きものは無効

※受講申込に係る個人情報については市民大学運営以外の目的には使用いたしません。